



令和8年度（2026年度） 入学者募集要項

熊本県立玉名工業高等学校

I 前期（特色）選抜

1 出願資格

入学を志願できる者は、次の(1)、(2)をともに満たしていることを在学又は出身中学校等の校長が確認した者で、かつ、(3)～(5)のいずれかに該当する者とする。

- (1) 前期(特色)選抜において、本校校長が定めた重視する観点を理解し、希望する者
「本校が重視する観点」次の①及び、②または③を満たす者
 - ①産業界に貢献できる人材育成を目標とする本校の教育活動及び専門教科に対する興味・関心を有する者
 - ②基礎学力が身に付いており、今後も向上心を持って学校生活に取り組み、本校の活性化に貢献が期待できる者
 - ③生徒会活動や、部活動、ボランティア活動等において積極的に活動し、入学後も継続して活動することにより、本校の活性化に貢献が期待できる者
- (2) 合格した場合は、必ず入学する者
- (3) 中学校(義務教育学校及び特別支援学校中学部を含む。)を卒業した者又は令和8年(2026年)3月に卒業見込みの者
- (4) 中等教育学校の前期課程を修了した者又は令和8年(2026年)3月に修了見込みの者
- (5) 学校教育法施行規則第95条の各号のいずれかに該当し、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

2 募集人員

学科	募集定員	前期（特色）選抜募集人員
機械科	80人	40人
電気科	40人	20人
電子科	40人	20人
工業化学科	40人	20人
土木科	40人	20人

3 通学区域等

- (1) 通学区域を県下全域とする。
- (2) 学区外となる県外からの出願者に入学を許可し得る数は、募集人員の5パーセント以内とする。

4 出願期間（「インターネット出願システム入力等の日程」も参照のこと。）

出願期間は、令和8年(2026年)1月20日(火)から1月23日(金)正午までとする。

志願者がインターネット出願システムにおける出願サイト（以下、「出願サイト」という。）への所定事項の入力及び入学者選抜手数料の支払いを行い、在学する中学校長又は出身中学校長（以下、「出身中学校長」という。）がインターネット出願システムにおける中学校等用の出願管理サイト（以下、「中学校等専用サイト」という。）を通じ、承認を行った時点で「出願」とみなす。

また、出願に係る書類（様式5及び21）の提出については、当該期間の毎日午前9時から午後4時までとし、最終日は、正午までとする。なお、郵送による場合は、1月22日（木）までの消印のあるものに限り受け付ける。

5 出願手続等（詳細については、別途「インターネット出願の手引き」等を参照のこと。）

※「インターネット出願の手引き」等は熊本県教育委員会及び本校のホームページに掲載する。

(1) 志願者情報等登録

志願者は、令和7年(2025年)12月1日(月)から令和8年(2026年)1月23日(金)までに、本校のホームページから出願サイトにアクセスし、所定事項の入力等を行う。

(2) 出願手続

ア 出願者による手続

出願者は、次の(ア)～(オ)を出身中学校長を経由して本校校長に提出する。なお、(ア)～(ウ)については、上記(1)において入力等を行ったデータにより自動的に作成され、直接提出されるため紙媒体の提出は不要。

また、(カ)については、出願サイトを通じて納付する。

(ア) 入学願(様式1-(1):本校所定用紙を使用)

(イ) 受検票(様式3)

(ウ) 写真票(様式4)

(エ) 自己申告書(様式5)

a 出願者のうち、欠席日数が1年間で30日以上の方については、自己申告書を提出することができる。ただし、30日未満の日数であっても希望する者は提出することができる。

b 自己申告書(様式5をコピーして使用しても可。)は、出願者本人が記入する。

c 自己申告書は、本人の氏名、郵便番号、住所を記入した返信用封筒(定形。切手は不要。)を同封の上、厳封した後、出身中学校長に提出する。なお、提出する封筒には、中学校名、氏名を記入しておくこと。また、いずれの封筒も出願者が準備すること。

d 出身中学校長は、自己申告書が提出された場合、これを調査書等とともに、本校校長に提出しなければならない。

e 本校校長は、提出された自己申告書をもって、出願者が不利益な取扱を受けることのないよう留意する。

(オ) 県外公立高等学校入学志願についての証明書(様式21)

県外中学校出身者で本校に出願する者は、県外公立高等学校入学志願についての証明書を添付しなければならない。

(カ) 入学者選抜手数料

入学者選抜手数料は、2,200円とする。令和7年(2025年)12月1日(月)から令和8年(2026年)1月23日(金)正午までに、出願サイトを通じて納付する。

なお、納付に係る事務手数料は出願者の負担とし、一旦納付した入学者選 hands 手数料及び事務手数料は理由のいかんを問わず返付しない。

イ 中学校長による手続

出身中学校長は、出願者から提出された上記アの(ア)～(オ)のほか、次の書類を本校校長に紙媒体で提出する。

(ア) 調査書(様式6)

a 出身中学校長は、調査書を令和8年(2026年)1月20日(火)から1月23日(金)までに、本校校長に提出しなければならない。受付時間は、午前9時から午後4時までとし、最終日は正午までとする。

b 令和7年(2025年)3月以前に中学校を卒業した者については、当該年度における熊本県立高等学校入学者選 hands 要項による調査書の様式に従って作成すること。

なお、令和2年(2020年)3月以前に中学校を卒業した者については、調査書の提出を要しない。

(イ) 成績一覧表(様式7)

a 出身中学校長は、証明を受けた成績一覧表を令和8年(2026年)1月20日(火)から1月23日(金)までに、本校校長に1部提出しなければならない。受付時間は、午前9時から午後4時までとし、最終日は、正午までとする。

b 令和7年(2025年)3月以前の卒業者に關する成績一覧表については、過去に当該教育事務所長等に審査、証明を受けたものの写しに出身中学校長による原本証明をしたものでもよい。この場合は、当該教育事務所長等への提出を省略するものとする。なお、令和2年(2020年)3月以前に中学校を卒業した者については、成績一覧表を作成する必要はない。

c 県外の中学校長は、成績一覧表を令和8年(2026年)1月20日(火)から1月23日(金)までに、熊本県教育委員会(熊本市中央区水前寺6丁目18番1号、熊本県教育庁県立学校教育局高校教育課長宛て)及び本校校長に各1部提出しなければならない。

なお、様式については県教育委員会ホームページに掲載する県外中学校出身者用の様式を使用すること。

ウ 高等学校長による手続

本校校長は、提出された上記アの(ア)～(オ)を受理した場合は、出願サイトを通じて受検票を交付する。

(3) 出願の制限

出願は、1学科限りとする。第2志望を申し出ることとはできない。

(4) 出願変更

いったん出願した場合は、変更はできない。

(5) 出願取消し

やむを得ない事情のために出願を取り消す場合は、令和8年(2026年)1月26日(月)から1月30日(金)午後4時までに、本人、保護者及び出身中学校長

連署の上、文書で本校校長に届け出なければならない。

(6) インターネット出願ができない場合

インターネット環境が整わない等のやむを得ない事情により、インターネット出願ができない志願者は本校へ問い合わせること。

6 選 hands 抜

(1) 実施日時 令和8年(2026年)2月2日(月)

午前8時40分集合

(2) 検査場 本校

(3) 検査内容 集団面接

(4) 選 hands 抜方法

ア 本校が重視する観点(前記1-(1))に沿って、受検者の多様な能力・適性や意欲・関心、努力の成果等について優れた面を積極的に評価する。

イ 入学者の選 hands 抜は、出身中学校長から送付された調査書、成績一覧表等の書類及び集団面接の結果を資料として総合的な判断のもとに行う。

ウ 具体的な選 hands 抜方法等(選 hands 抜資料の取扱い等)

集団面接(3割)、調査書(7割)

(5) 受検者の携 hands 帯品

受検者は、受検票(令和8年(2026年)1月26日(月)から2月2日(月)までの間に出願サイトを通じて印刷する。)、筆記用具、消しゴム、上履きを持参すること。ただし、筆記用具入れ、下敷き、漢字や英単語等を多数表記している筆記具等、電卓、計算機能・辞書機能・地図表示機能を持つ時計、移動通信機器(携帯電話等)、ウェアラブル端末(スマートウォッチ等)等、検査上公正を欠くものの検査を実施する教室への持ち込みは許さない。

(6) その他

入学願、調査書及び成績一覧表等の提出書類に虚偽の事実を発見した場合は、合格発表後であっても、その合格を取り消すことがある。

7 選 hands 抜結果の通知等

選 hands 抜結果は、令和8年(2026年)2月9日(月)に、本校校長から出願者の出身中学校長に通知するとともに、合格内定者に対しては、出身中学校長をとおして本人に通知する。

ただし、選 hands 抜結果の通知書は、出願者の出身中学校長又はその代理者に手交することができる。

8 合格者の発表

令和8年(2026年)3月12日(木)に、後期(一般)選 hands 抜の合格者と同時に、受検番号を特設Webページで発表する。電話等による可否の問い合わせには、一切応じない。

9 不合格者の取扱い

(1) 選 hands 抜の結果、不合格になった者は、改めて後期(一般)選 hands 抜に出願することができる。なお、本校に再び出願する場合は、出願に必要な書類のうち、調査書、成績一覧表を省略するものとする。

(2) 不合格者の中で自己申告書を提出した者については、その自己申告書を出願者本人宛て、親展にて返却する。

Ⅱ 後期（一般）選抜

1 出願資格

入学を志願できる者は、本県の前期(特色)選抜又は中高一貫教育(連携型)に係る入学者選抜に合格した者以外の者であるとともに、次の(1)から(3)のいずれかに該当する者とする。

- (1) 中学校(義務教育学校及び特別支援学校中学部を含む。)を卒業した者又は令和8年(2026年)3月に卒業見込みの者
- (2) 中等教育学校の前期課程を修了した者又は令和8年(2026年)3月に修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第95条の各号のいずれかに該当し、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

2 入学者選抜の方法

- (1) 入学者の選抜は、出身中学校長から送付された調査書、成績一覧表等の書類及び選抜のための学力検査の成績等を資料として、本校、学科の特色に応じて、その教育を受けるに必要な能力・適性等を判定して行う。
- (2) 調査書の各教科の学習の評定と学力検査の成績を選抜の主たる資料とする。
- (3) 入学願、調査書及び成績一覧表等の提出書類に虚偽の事実を発見した場合は、合格発表後であっても、その合格を取り消すことがある。

3 募集人員

学科	募集定員	後期（一般）選抜募集人員
機械科	80人	募集定員から前期（特色）選抜に係る入学者選抜の合格内定者数を減じた数とする。
電気科	40人	
電子科	40人	
工業化学科	40人	
土木科	40人	

4 通学区域等

- (1) 通学区域を県下全域とする。
- (2) 学区外となる県外からの出願者に入学を許可し得る数は、募集人員の5パーセント以内とする。

5 出願期間（「インターネット出願システム入力等の日程」も参照のこと。）

- (1) 出願期間は、令和8年(2026年)2月12日(木)から2月17日(火)正午までとする。

志願者が出願サイトへの所定事項の入力及び入学者選抜手数料の支払いを行い、出身中学校長が、中学校等専用サイトを通じ、承認を行った時点で「出願」とみなす。

また、出願に係る書類(様式5、12、21及び22)の提出については、当該期間の毎日午前9時から午後4時までとし、最終日は、正午までとする。ただし、土曜日及び日曜日は除く。なお、郵送による場合は、2月16(月)までの消印のあるものに限り受け付ける。

- (2) 県外から転勤等やむを得ない事情によって、(1)の期間に出願できなかった場合には、入学式当日までに本校の学区内に保護者とともに確実に転居し、入学後も通学区域内から通学することが確認できることを条件に、特

例として令和8年(2026年)2月24日(火)から2月27日(金)午後4時まで受け付ける。なお、この場合、やむを得ない事情のため令和8年(2026年)2月17日(火)までに出席できなかったことを証明する書類を添付すること。

6 出願手続等（詳細については、別途「インターネット出願の手引き」等を参照のこと。）

※「インターネット出願の手引き」等は熊本県教育委員会及び本校のホームページに掲載する。

(1) 志願者情報等登録

志願者は、令和7年(2025年)12月1日(月)から令和8年(2026年)2月17日(火)正午までに、本校のホームページから出願サイトにアクセスし、所定事項の入力等を行う。

(2) 出願手続

ア 出願者による手続

出願者は、次の(ア)～(キ)を出身中学校長を経由して本校校長に提出する。なお、(ア)～(ウ)については、上記(1)において入力等を行ったデータにより自動的に作成され、直接提出されるため紙媒体の提出は不要。

また、(キ)については、出願サイトを通じて納付する。

(ア) 入学願(様式2:本校所定用紙を使用)

(イ) 受検票(様式3)

(ウ) 写真票(様式4)

(※ I 前期(特色)選抜5の(2)のアの(ウ)を参照のこと。)

(エ) 自己申告書(様式5)

(※ I 前期(特色)選抜5の(2)のアの(エ)を参照のこと。)

(オ) 海外帰国生徒等の特別措置適用申請書(様式22) 海外帰国生徒等の特別措置の適用を受けようとする者は、特別措置適用申請書を添付しなければならない。

(カ) 県外公立高等学校入学志願についての証明書(様式21)

(※ I 前期(特色)選抜の5の(2)のアの(カ)を参照のこと。)

(キ) 入学者選抜手数料

入学者選抜手数料は、2,200円とする。

令和7年(2025年)12月1日(月)から令和8年(2026年)2月17日(火)正午までに出席サイトを通じて納付する。

なお、納付に係る事務手数料は出願者の負担とし、一旦納付した入学者選抜手数料及び事務手数料は理由のいかんを問わず返付しない。

イ 中学校長による手続

出身中学校長は、出願者から提出された上記アの(ア)～(カ)のほか、次の書類を本校校長に紙媒体で提出する。

(ア) 調査書(様式6)

a I 前期(特色)選抜5の(2)のイの(ア)を参照のこと。ただし、出身中学校長は、調査書を令和8年(2026年)2月24日(火)から2月26日(木)までに提出するものとする。受付時間は、午前9時から午後4時までとし、最終日は正午までとする。

b 前期(特色)選抜で本校に出願し、再び出願する場合は、調査書の提出を省略するものとする。

(イ) 成績一覧表(様式7)

a I 前期(特色)選抜5の(2)のイの(イ)を参照のこと。ただし、出身中学校長は、成績一覧表を令和8年(2026年)2月24日(火)から2月26日(木)までに提出するものとする。受付時間は、午前9時から午後4時までとし、最終日は正午までとする。

b 前期(特色)選抜で本校に出願し、再び出願する場合は、成績一覧表の提出を省略するものとする。

c 県外の中学校長は、熊本県教育委員会(熊本市中央区水前寺6丁目18番1号、熊本県教育庁県立学校教育局高校教育課長宛て)及び本校校長に、成績一覧表を令和8年(2026年)2月24日(火)から2月26日(木)までに各1部提出しなければならない。なお、様式については、県教育委員会ホームページに掲載する県外中学校出身者用の様式を使用すること。

ウ 高等学校長による手続

本校校長は、提出された上記アの(ア)～(カ)を受理した場合は、出願サイトを通じて受検票を交付する。

(3) 出願の制限

ア 出願は、1校限りとする。いったん入学願を提出した後は、(4)の「出願変更」及び(5)の「出願取消し」の場合を除き、どのような変更(出願期間内に、ある高等学校への出願を取り下げて、別の高等学校に出願することも含む。)も認めない。

イ 入学願の志望学科欄は、志望順に第3志望まで記入することができる。第3志望については、志望学科又は「全科」と記入することができる。ただし、第2志望・第3志望がない場合、当該志望欄に斜線を引くこと。

(4) 出願変更

ア 出願した高等学校、課程、学科・コースを変更したい者は、1回に限り変更することができる。

イ 出願変更期間は、令和8年(2026年)2月18日(水)から2月20日(金)正午までとし、この期間にウの出願変更の手続をすべて完了するものとする。受付時間は、午前9時から午後4時までとし、最終日は正午までとする。なお、郵送による出願変更は受け付けない。

ウ 出願変更の手続は、次のとおりとする。

(ア) 異なる高等学校に出願変更する場合

※次の手続きを、出願システムを通じて行う。詳細は「インターネット出願の手引き」等を参照のこと。

a 出願変更したい者は、出身中学校長を経て、出

願した高等学校長に、「出願変更願(甲)」(様式13)及び「出願変更願(乙)」(様式14)を提出し、所定の欄に証明を受けた「出願変更願(乙)」を受け取る。

b 受け取った「出願変更願(乙)」に、新たに作成した入学願、受検票、写真票を添付し、出身中学校長を経て、出願変更先の高等学校長に提出し、受検票の交付を受ける。

(イ) 本校の異なる学科に出願変更する場合(第2志望の追加等も含む。)

※次の手続きを、出願システムを通じて行う。詳細は「インターネット出願の手引き」等を参照のこと。

出願変更したい者は、出身中学校長を経て、本校校長に、「出願変更願(甲)」と新たに作成した入学願、受検票、写真票を提出し、受検票の交付を受ける。

エ 入学者選抜手数料

県立高等学校全日課程から、同校全日課程又は他の県立高等学校全日課程への場合、改めて納付する必要はない。納付する必要がある場合には、令和8年(2026年)2月17日(火)午後1時から2月20日(金)正午までに、出願サイトを通じて納付すること。なお、納付に係る事務手数料は出願者の負担とし、一旦納付した入学者選抜手数料及び事務手数料は理由のいかんを問わず返付しない。

オ 自己申告書の取扱い

出願変更した者が、自己申告書を提出していた場合、出願変更前の高等学校長は、その自己申告書を本人宛て、親展にて返却するものとする。また、出願変更した者は、自己申告書を新たに作成し、出願変更後の高等学校へ提出することができる。

(5) 出願取消し

出願取消しの場合は、令和8年(2026年)2月24日(火)から3月3日(火)午後4時まで、本人、保護者及び出身中学校長連署の上、文書で本校校長に届け出なければならない。ただし、土曜日及び日曜日は除く。

(6) インターネット出願ができない場合

インターネット環境が整わない等のやむを得ない事情により、インターネット出願ができない志願者は本校へ問い合わせること。

7 選抜(本検査)

(1) 学力検査

ア 学力検査日時

令和8年(2026年)3月4日(水)及び5日(木)の両日、午前10時から実施する。

午前9時20分集合

イ 検査場 本校

ウ 学力検査時間割

第1日 3月4日(水)

時限	教科	開始時刻	終了時刻	検査時間
1	国 語	10:00	10:50	50 分
2	理 科	11:10	12:00	50 分
3	英 語 (リスニング テストを含む)	13:10	14:00	50 分

第2日 3月5日(木)

時限	教科	開始時刻	終了時刻	検査時間
1	社 会	10:00	10:50	50 分
2	数 学	11:10	12:00	50 分

エ 配点は、各教科とも50点とする。

オ 選抜の手順

選抜は、次の手順による。

- (ア) 各受検者について、学力検査を行った5教科の検査得点を合計し、合計点の高い順に順位をつける。なお、得点の特別処理は実施しない。
- (イ) 調査書の評定については、次のa～cの手順で総計点を算出し、総計点の高い順に順位をつける。
 - a 学力検査を行う5教科については、教科ごとに、第1学年及び第2学年の評定に、第3学年の評定を2倍したものを加えて合計し、さらに、その合計点を、学力検査の得点を用いて補正する。
 - b 学力検査を行わない4教科については、教科ごとに、第1学年及び第2学年の評定に、第3学年の評定を2倍したものを加えて合計する。
 - c aで補正した5教科の合計点に、bの4教科の合計点を加えて総計点を算出する。
- (ウ) 受検者の中で、(ア)の学力検査の順位、(イ)の評定の順位が、ともに募集人員以内にある者を対象に、第1選考として、その中から合格者を決定する。
- (エ) 第1選考での合格者数が募集人員に満たない場合、以下の選抜基準により、第1選考の合格者以外の者の中から残りの合格者を決定する。

選抜基準

学力検査の得点の合計点を選抜の主たる資料とし、調査書を参考にしながら、総合的に判断して合格者を決定する。

- (オ) 選抜においては、第1志望、第2志望、第3志望の順で優先とする。

8 受検者の携帯品

受検者は、受検票（令和8年（2026年）2月23日（月）から3月4日（水）までの間に、出願サイトを通じて印刷する。）、筆記用具、消しゴム、定規、コンパス、上履き、弁当を持参すること。ただし、筆記用具入れ、三角定規、分度器付き定規、分度器付きコンパス、分度器、下敷き、漢字や英単語等を多数表記している筆記具等、電卓、計算機能・辞書機能・地図表示機能を持つ時計、移动通信機器（携帯電話等）、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）等、検査上公正を欠くものの検査を実施する教室への持ち込みは許さない。

9 合格者の発表

令和8年（2026年）3月12日（木）に、受検番号を特設Webページで発表する。電話等による可否の問い合わせには、一切応じない。

10 不合格者の取扱い

不合格者の中で自己申告書を提出した者については、その自己申告書を出願者本人宛て、親展にて返却する。

11 後期（一般）選抜の追検査

(1) 資格

令和8年度（2026年度）熊本県立高等学校入学者選抜の後期（一般）選抜に出願し、病気その他やむを得ない事情により、後期（一般）選抜の学力検査を受検することができなかった者で、その理由が出身中学校長によって証明された者。

(2) 受検できる学科

後期（一般）選抜に出願した同一の学科とする。

(3) 入学者選抜の方法

Ⅱ後期（一般）選抜2を参照のこと。

(4) 募集人員

若干名

(5) 申請期間及び手続等

希望者は、令和8年（2026年）3月4日（水）から3月9日（月）までの間、出身中学校長を経由して、本校校長に、追検査受検願（様式15）を紙媒体で提出すること。受付時間は、毎日午前9時から午後4時までとする。ただし、土曜日及び日曜日は除く。本校校長は、出身中学校長へ3月10日（火）午後4時までに追検査承認の可否を伝えること。また、出身中学校長は、当該生徒にも速やかに追検査承認の可否を伝えること。なお、本校校長から追検査の受検が承認された者（以下、「対象者」という。）のみ追検査を受検することができる。

(6) 選抜

ア 学力検査

(ア) 学力検査日時

令和8年（2026年）3月13日（金）

午前9時30分から実施する。

(イ) 検査場 本校

(ウ) 学力検査問題

a 検査教科、検査時間及び配点

(a) 検査教科は、国語、数学及び英語の3教科とする。なお、英語の検査においてリスニングテストは実施しない。

(b) 配点は、各教科とも50点とする。

(c) 対象者のうち、海外帰国生徒等の特別措置を承認されている者については、国語、数学及び英語のうち、承認された教科での実施とする。

b 学力検査時間割

3月13日（金）※集合時刻は9：00とする。

時限	教科	開始時刻	終了時刻	検査時間
1	国 語	9:30	10:20	50 分
2	数 学	10:40	11:30	50 分
3	英 語	11:50	12:40	50 分

(エ) 選抜の手順

本校校長は学力検査の結果を「(3) 入学者選抜の方法」に定める資料の一つとして選抜基準を定め、選抜を行う。

(オ) 受検者の携帯品

本検査に準じる。

(7) 合格者の発表等

ア 発表の日は、令和8年(2026年)3月17日

(火)とする。

イ 選抜結果について、郵送で令和8年(2026年)

3月17日(火)に、対象者に通知(様式16)するとともに、出身中学校長に通知(様式17)し、発表に代える。

ただし、選抜結果の通知書は、出願者の出身中学校長又はその代理者に手交することができる。

(8) 不合格者の取扱い

不合格者の中で自己申告書を提出した者については、その自己申告書を出願者本人宛て、親展にて返却する。

Ⅲ 二次募集

1 実施学科等

合格者数が募集定員に満たない学科について、二次募集を実施する。

2 出願資格

二次募集を出願することができる者は、令和8年度(2026年度)熊本県公立高等学校入学者選抜の後期(一般)選抜における学力検査(以下、「学力検査」という。)を受検した者(定時制課程における成人特別措置による受検者を除く。)で、出願時において、本県の公立高等学校に合格していない者とする。ただし、後期(一般)選抜で受検した本校の同一学科(第1志望に限る。)に出願することはできない。

3 募集人員

募集定員から、前期(特色)選抜及び後期(一般)選抜の合格者数を減じた数とする。

4 出願期間(「インターネット出願システム入力等の日程」も参照のこと。)

出願期間は、令和8年(2026年)3月13日(金)から3月18日(水)午後4時までとする。

志願者が出願サイトへの所定事項の入力及び入学者選抜手数料の支払いを行い、出身中学校長が、中学校等専用サイトを通じ、承認を行った時点で「出願」とみなす。

5 出願手続等(詳細については、別途「インターネット出願の手引き」等を参照のこと。)

※「インターネット出願の手引き」等は熊本県教育委員会及び本校のホームページに掲載する。

(1) 二次募集の志願者は、出願サイトを通じて所定事項の入力及び入学者選抜手数料(2,200円)の納付等を行い、入学者(二次募集)(様式18)を、出身中学校長を経て本校校長に提出する。なお、自己申告書は希望すれば提出できる。

(2) 出願は、1学科限りとする。

(3) 出身中学校長は、当該志願者が学力検査を受検した公立高等学校の校長に、後期(一般)選抜学力検査成績証明書等送付願(様式20)を紙媒体で提出する。提出については出願期間の毎日午前9時から午後4時までとする。ただし、土曜日及び日曜日は除く。なお、郵送にて提出する場合は、出身中学校長は、当該志願者が学力検査を受検した公立高等学校の校長宛てに後期(一般)選抜学力検査成績証明書等送付願を3月18日(水)までの消印となるよう投函するとともに、3月18日(水)午後4時までに、後期(一般)選抜学力検査成績証明書等送付願をファクシミリで送信すること。本校校長は、提出された入学願等を受理した場合は、出願サイトを通じて二次募集受付票(様式19)を交付する。

6 選抜

(1) 入学者の選抜は、調査書、学力検査の結果等を資料として、本校、学科の特色に応じて、その教育を受けるに必要な能力・適性等を判定して行う。

(2) 入学願等の提出書類に虚偽の事実を発見した場合は、合格発表後であっても、その合格を取り消すことがある。

7 選抜結果の通知等(詳細については、別途「インターネット出願の手続き」等を参照のこと。)

選抜結果について、令和8年(2026年)3月24日(火)に、出願サイトを通じて出願者に通知するとともに、中学校等専用サイトを通じて出身中学校長に通知する。

8 不合格者の取扱い

不合格者の中で自己申告書を提出した者については、その自己申告書を出願者本人宛て、親展にて返却する。

Ⅳ 郵送による個人情報提供

出願者の希望があれば、次のとおり、郵送による個人情報の提供を行う。

1 提供する個人情報

令和8年度(2026年度)熊本県立高等学校入学者選抜の後期(一般)選抜における学力検査の教科別得点及び合計得点

2 提供を希望できる者

上記1の学力検査の出願者本人

3 提供する期日等

令和8年(2026年)3月25日(水)から3月27日(金)までの間に、本校から本人宛て簡易書留にて発送する。

4 提供を希望する際の手続等

個人情報の提供を希望する出願者は、提供希望願(様式23)及び返信用封筒(長形3号)を、令和8年(2026年)2月24日(火)から2月26日(木)までに本校校長に提出すること。受付時間は、午前9時から午後4時までとし、最終日は正午までとする。なお、返信用封筒には、出願者本人の郵便番号、住所、氏名を記入し、返信用切手460円分(郵送料110円分及び簡易書留の料金350円分)を貼ること。

5 留意事項

(1) 提供希望願(様式23)の用紙は、中学校において作

成すること。
(2) 出身中学校長は、入学願及び提供希望願により、提供の希望の有無を確認すること。さらに、返信用封筒の宛名が出願者本人であり、宛先が出願者本人の住所

であることを入学願により確認すること。また、切手の貼付の有無も確認すること。

V 制服等採寸・合格者説明会・学費などの概要

1 制服等採寸

令和8年(2026年)3月12日(木)
別途連絡時間内に随時採寸(生徒本人のみで可)
※購入の予定がない者も来校し、確認を行うこと。

2 合格者説明会

令和8年(2026年)3月25日(水)
午後1時受付、1時30分開始
保護者同伴で体育館へ集合のこと。
無断で欠席すると合格を取り消すことがある。

3 物品販売・教科書販売

令和8年(2026年)4月2日(木)
午前11時から午後1時まで
昨年度金額
制服(冬用)Ⅰ型 42,900円
Ⅱ型 44,500円
体育用品 27,300円
教材費等 73,000円～94,000円
教科書代 20,873円～27,098円
(教材費等、教科書代は、科によって異なる。)

4 入学時に必要な費用(予定)

入学金 5,650円

5 毎月の授業料(予定)

高等学校等就学支援金制度により支給されることになる。ただし、保護者等の合計所得が年収目安約910万円以上の方は、授業料9,900円の支払いが生じる。
(※令和8年度は未定です。)

6 毎月の校納金(予定)

団体費 3,900円(PTA会費、後援会費等)

7 奨学金制度について

各種奨学金制度もあり、希望される方には合格者説明会にて連絡を行う。

※予約奨学生の申込が中学校で済まれている方は3月25日(水)合格者説明会の日程終了後、本校での手続きが必要になる。(詳細については、係が連絡する。)